

第78回東海三県高校将棋大会 結果

振替休日の2月12日(月)、東海高校で第78回東海三県高校将棋大会が開催され、愛知・岐阜・三重から団体戦に35チーム、個人戦に110名の申込があった。例年、高3生が少ない時期であるため、7月の大会よりも参加規模は小さくなっているが、それでも総勢215名が一同に会して、丸一日熱戦が繰り広げられた。

【団体戦】

団体戦は3人制で、AからFまでの各級原則6校による総当たりリーグ戦(今回のFは5校)を行い、成績により昇級・降級がある。持ち時間は30分の切れ負け。トップリーグのA級では、3大会連続優勝中の愛工大名電が安定した戦いぶりを見せ、独走で連覇を4に伸ばした。また、勝点3・勝数8で2校が並んだが、直接対決の結果により南山女子部が2位となった(表を参照)。

第78回東海三県高校将棋大会団体戦A級

Aリーグ	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	5回戦	勝点	勝数	順位
1 愛工大名電	6 ②	5 ③	4 ③	3 ②	2 ②	5	12	1
2 鶯谷	3 ②	6 1	5 ②	4 1	1 1	2	7	4
3 旭丘	2 1	4 1	6 1	1 1	5 1	0	5	6
4 東海	5 ③	3 ②	1 0	2 ②	6 1	3	8	3
5 岐阜北	4 0	1 0	2 1	6 ②	3 ②	2	5	5
6 南山女子部	1 1	2 ②	3 ②	5 1	4 ②	3	8	2

B級以下各リーグの上位校は次の通り。

B級①刈谷 ②明和

C級①豊田西 ②大垣北

D級①四日市 ②岐阜

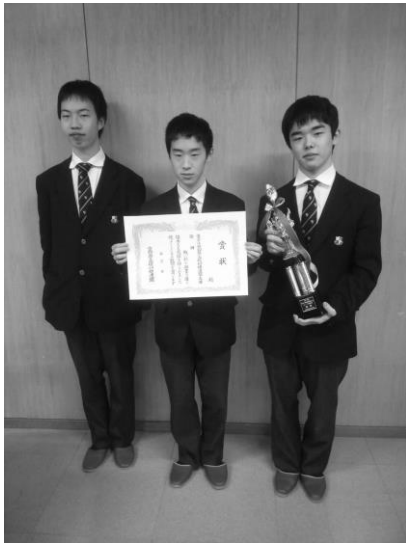
E級①栄徳 ②高田

F級①名古屋 ②春日井東

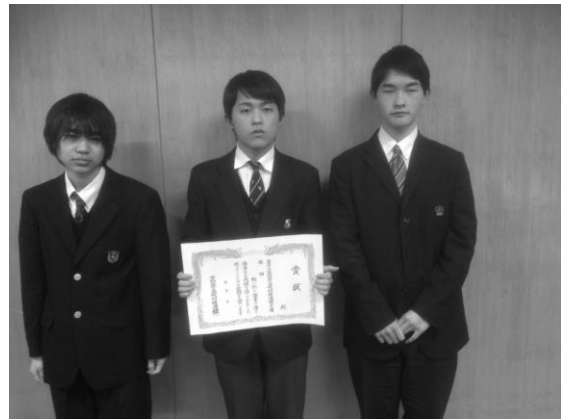
このうち、A級復帰に挑んだ刈谷、明和を除く8校はひとつ上の級の下位校との入替戦にも勝って、昇級を決めた。四日市は連続昇級を果たしたことになる。

【個人戦】

個人戦はトーナメント方式で行なわれた。この日は初戦から 25 分の切れ負け戦とした。決勝では、中村哲也君（名電 3 年）と原田知輝君（愛知みずほ大瑞穂 1 年）が対戦した。相振り飛車戦で、早々に飛車交換になる力戦模様。その後、中村君の遊んでいた金と原田君の角の交換となり、終盤で中村君の端攻めが決まって、中村君の優勝となった。これまで団体戦で活躍してきた中村君が、最後は個人戦で高校将棋の有終の美を飾った。また、3 位決定戦では黒柳裕大君（愛産大三河 2 年）が井原諒太君（岐阜 1 年）に勝って、3 位入賞を果たした。



団体戦優勝の愛工大名電高校
(左から吉田君、瀬野君、今福君)



個人戦入賞者
(左から原田君、中村君、黒柳君)

次回は 7 月 16 日（月）に開催の見込みで、参加には事前申込が必要。新規参加の間合せは、6 月中に南山高校女子部奥野まで（052-831-0704）。

(以上、日本将棋連盟東海普及連合会HPより抜粋)